

第9回教育研究評議会議事要録

- 1 日 時 平成20年1月9日(水) 13:10～15:20
- 2 場 所 本部棟 2階 「特別会議室」
- 3 出席者 17人(別紙名簿のとおり)

4 議 題

(1) 平成20年度教員の定員管理計画及びセンター所属教員の配置について

学長(改革推進委員会委員長)から、資料1及び参考資料1に基づき、平成20年度教員の定員管理計画及びセンター所属教員の配置について説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

(2) 経営協議会委員(学外)候補者について

学長から、資料2に基づき、現経営協議会委員の任期満了に伴う次期経営協議会委員候補者(学外委員6人)について説明があり、意見を聴取した結果、特に意見はなかった。

(3) 教職キャリア開発支援オフィス(仮称)設置準備室要項の制定について

学長(改革推進委員会委員長)から、資料3に基づき、教職キャリア開発支援オフィス(仮称)設置準備室要項の制定について説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

承認を受け、名称を「教職キャリア開発支援オフィス」とすることを確認した。

(4) 平成20年度地域連携センター客員研究員(国内)の採用について

田中理事(センター運営委員会委員長)及び西村センター部長から、資料4に基づき、選考経過について説明があり、審議の結果、近藤芳夫氏(鳴門市第一中学校校長)を平成20年4月1日から平成21年3月31日までの期間、地域連携センター客員研究員(国内)として採用することを承認した。

5 報告事項

(1) 理事の業務分担について

学長から、口頭により、平成 20 年度からの各理事の業務分担については現行どおりとし、平成 22 年度までに見直しを行う旨の報告があった。

(2) 役職予定者について

学長から、資料 5 に基づき、現時点で決定している次期役職予定者について報告があった。

(3) 平成 20 年度予算の内示について

学長及び中川理事から、資料 6 に基づき、平成 20 年度予算の内示等について報告があった。

(4) 大学院修学休業制度を利用して修学する現職教員を対象とした授業料免除制度創設に伴う規則の制定について

村田理事（学生支援委員会委員長）から、資料 7 に基づき、大学院修学休業制度を利用して修学する現職教員を対象とした授業料免除制度創設に伴う規則等の制定及び改正について報告があった。

なお、本件については、平成 20 年 3 月 17 日開催予定の経営協議会及び役員会を経て決定する予定である旨の補足説明があった。

(5) 総務部組織の再編について

学長（改革推進委員会委員長）及び中川理事から、資料 8 に基づき、平成 20 年 4 月 1 日から総務部事務組織を再編することについて報告があった。

(6) 各種会議報告について

① 社団法人国立大学協会臨時学長等懇談会（12/26）

中川理事から、資料 9 に基づき、同懇談会の概要について報告があった。

- 次回の教育研究評議会は、2 月 13 日（水）の 13 時 10 分から開催することとした。